

Cisco Business 250または350シリーズスイッチのSNTP設定

目的

Simple Network Time Protocol(SNTP)は、ネットワークデバイスの時刻をSNTPサーバと動的に同期します。スイッチのシステム時刻は、SNTPサーバを介して設定できます。スイッチでSNTPマルチキャストまたはユニキャストクライアントモードを有効にする必要があります。スイッチは、両方のモードを同時にアクティブにサポートし、基準クロックに最も近いSNTPサーバから受信した最適な時刻を選択します。

このドキュメントの目的は、スイッチがSNTPサーバからシステム時刻を受信する方法を有効にする方法を説明することです。

該当するデバイス | ソフトウェアバージョン

- CBS250 ([データシート](#)) | 3.0.0.69 ([最新版をダウンロード](#))
- CBS350 ([データシート](#)) | 3.0.0.69 ([最新版をダウンロード](#))
- CBS350-2X([データシート](#)) | 3.0.0.69 ([最新版をダウンロード](#))
- CBS350-4X([データシート](#)) | 3.0.0.69 ([最新版をダウンロード](#))

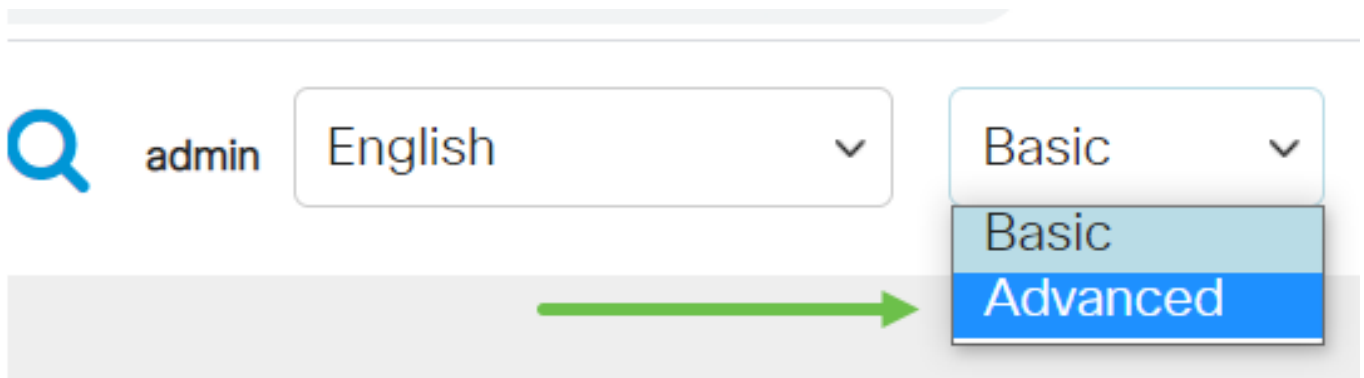
Simple Network Time Protocol(SNTP)の設定

手順 1

スイッチのWebベースのユーティリティにログインします。

手順 2

[表示モード]を[詳細]に変更します。



手順 3

administrationを選択します。

Getting Started

Dashboard

Configuration Wizards

Search

▶ Status and Statistics

▶ Administration

[ステップ3:\[時間設定\]](#) > [SNTPマルチキャスト/エニーキャスト]を選択します。

1 Time Settings

System Time

SNTP Unicast

2 SNTP
Multicast/Anycast

SNTP Authentication

手順 4

スイッチがシステム時刻を受信するチェックボックスをオンにします。次のオプションがあります。

- [SNTP IPv4マルチキャストクライアントモード (クライアントブロードキャスト受信) (SNTP IPv4 Multicast Client Mode (Client Broadcast Reception))]: このオプションを使用すると、SNTPサーバがサブネット上の任意のSNTPサーバからシステム時刻IPv4マルチキャスト送信を受信できます。
- SNTP IPv6マルチキャストクライアントモード (クライアントブロードキャスト受信) : このモードでは、SNTPサーバがサブネット上の任意のSNTPサーバからシステム時刻IPv6マルチキャスト送信を受信できます。
- SNTP IPv4 Anycast Client Mode(Client Broadcast Transmission) : このモードでは、スイッチがシステム時刻情報を要求するSNTP IPv4同期パケットを送信できます。パケットは、サブネット上のすべてのSNTPサーバに送信されます。
- SNTP IPv6 Anycast Client Mode(Client Broadcast Transmission) : このモードでは、スイッチが時刻情報を要求するIPv6同期パケットを送信できます。パケットは、サブネット上のすべてのSNTPサーバに送信されます。

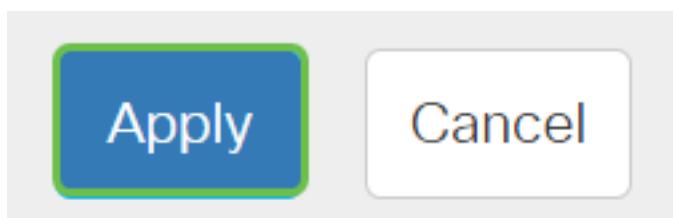
SNTP Multicast/Anycast

The [Main Clock Source \(SNTP Servers\)](#) must be enabled for SNTP Client Multicast/Anycast to operate enabled.

- | | |
|--|--|
| SNTP IPv4 Multicast Client Mode (Client Broadcast Reception): | <input checked="" type="checkbox"/> Enable |
| SNTP IPv6 Multicast Client Mode (Client Broadcast Reception): | <input checked="" type="checkbox"/> Enable |
| SNTP IPv4 Anycast Client Mode (Client Broadcast Transmission): | <input checked="" type="checkbox"/> Enable |
| SNTP IPv6 Anycast Client Mode (Client Broadcast Transmission): | <input checked="" type="checkbox"/> Enable |

手順 5

Apply をクリックして変更を保存します。



手順 6

[Save]をクリックし、設定をスタートアップコンフィギュレーションファイルに保存します。



これで、スイッチのSNTP設定が正常に設定されました。

CBS250またはCBS350スイッチに関する詳細な記事をお探しですか。詳細については、次のリンクを参照してください。

[SNMPビュー](#) [SNMPグループ](#) [DHCPイメージのアップグレード](#) [パスワードの強度](#) [TCPとUDPの設定](#) [ポートセキュリティ](#) [時間設定](#) [Upgrade Firmware](#) [Smartportのベストプラクティス](#) [トラブルシューティングno ip address](#) [Smartportsのトラブルシューティング](#) [リンクフラッピングのトラブルシューティング](#) [VLANの作成](#)